

枝松 うまく機能しているのは、育成会のなかに、学校の教員、地域の各種団

池上 学校と保護者、地域との連携が非常によくできています。地域が一体とな

お互いが元気を与え合う形

池上 学校と保護者、地域との連携が非常によくできています。地域が一体とな



教育長
栗田 交三さん

地域が元気になれば、まちが元気になる

座談会

地域育で

池上 他の学校からも良いですねと言われますよ。

栗田 ところで、今年3月に作られた育成会の10周年記念誌を読まれた人が、「この組織はすばらしい」と言っていました。

池上 そうなんです。育成会を通じて地域内の各種団体の人が、いろんな情報を役員会や総会で発信してくださるので、直接、学校や家庭が地域の声を聞けるわけです。逆に学校からの情報も地域のネットワークのなかで共有されているわけです。

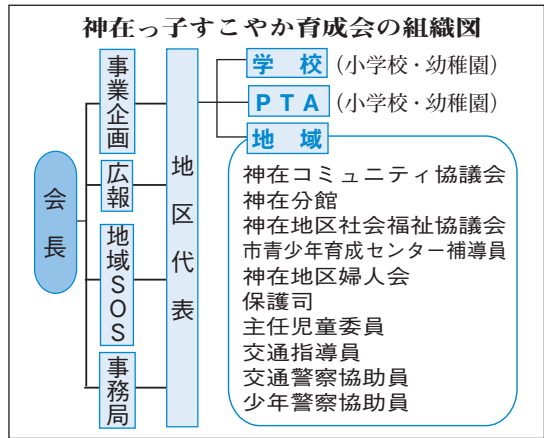
栗田 ところで、今年3月に作られた育成会の10周年記念誌を読まれた人が、「この組織はすばらしい」と言っていました。

池上 他校からも良いですねと言われますよ。

栗田 ところで、今年3月に作られた育成会の10周年記念誌を読まれた人が、「この組織はすばらしい」と言っていました。

池上 そうなんです。育成会を通じて地域内の各種団体の人が、いろんな情報を役員会や総会で発信してくださるので、直接、学校や家庭が地域の声を聞けるわけです。逆に学校からの情報も地域のネットワークのなかで共有されているわけです。

栗田 ところで、今年3月に作られた育成会の10周年記念誌を読まれた人が、「この組織はすばらしい」と言っていました。



てほしいものです。地域が元気になれば、まちが元気になると思いますし、市民協働のまちづくりを進めるうえでも、神在っ子すこやか育成会のような活動が活発化することを願っています。今日は、ありがとうございました。

栗田 ところで、目的といいますが、会の方針がありますよね。
枝松 「あいさつ運動」や「イベントへの参加」、「子ども110番プレートの設置」、「各種団体との情報交換」の4つの柱を軸に、地域との関わりや年齢差を越えた人間関係を育てたり、学校と地域の交流を深めたりすることを大切にして活動しています。

池上 学校の授業でする体験には限りがありますから、地域の人のふれあい

地域とのふれあいは貴重

栗田 カヌーをしながら、高梁川や生きものにもふれることはいいことですよ。ところで、子どもの登下校時の安全・安心の問題が出てきて、学校や地域でもいろいろと取り組んでこられたと思いますか……
枝松 子ども110番のプレートの設置を、現在128軒の皆さんにご協力いただいています。



地域と一体となる組織づくりに期待

栗田 子どもたちは、安心して登下校することができそうですね。そうしたなかで、地域の人の絆ができて、子どもたち自身も自分が地域の一人だと受け止めているのでしょうか。
枝松 すごくいいことだと感じたことがあるんです。あるお母さんが言われた



「地域の子どもは地域で育てる」という熱い気持ちが伝わってきます

神在小学校長
池上 元一郎さん



「輪」と「絆」を大切にしていけば、継続していける

神在っ子すこやか育成会長
枝松 春美さん

栗田 普段経験できないことや自然体験、地域の伝統行事に子どもたちが参加し、見たり聞いたりできることは意義深いことです。
枝松 カヌーでは、そうじゃ水辺の楽校ができる前から、高梁川を下ったりしていましたからね。最初、参加者は少なかったです。でも、地域の皆さんの協力もあつたり、校長先生が地域の自然や高梁川の生物について教えてくれたりすることで、徐々に増えてきましたね。今では、家族ぐるみで参加もあり、育成会の一大イベントになっています。